

【 令和6年度 多職種連携研修計画実績および予定表 】

目的（テーマ）および内容	形式				主催/共催	定員	参加者数	時期（実施日時）
	規模（会場）	形態	対象者	レベル				
<b>(1) 相互理解の促進</b>								
①医療関係者向け研修 「退院後、施設でどのような生活をしているか知っていますか？」 講師：特別養護老人ホーム百楽園 主任支援相談員 高木 健太郎様 サービス付き高齢者向け住宅 サンライズ函館 施設長 鈴木 文香様	中規模 (函館脳神経外科病院) (函館中央病院) (函館市医師会病院)	座学講義	医療・介護関係者	初級～中級	ほ・なセンターと共催	80名程度 120名程度 80名程度	85名 68名	6月19日（水）（終了） 8月29日（木）（終了） R7年2月頃予定
②介護関係者向け研修 「急性期病院の事情について～思いやりのある連携～」 講師：市立函館病院 入院支援課 入院支援係長 熊倉 慎治様 函館脳神経外科病院 医療相談室 主任 阿部 綾子様	中規模 (函館競輪場)	座学講義	医療・介護関係者	初級～中級	ほ・なセンターと共催	100名程度	120名 70名	6月13日（木）（終了） 8月30日（金）（終了） R7年2月18日（火）予定
③オープンカンファレンス	中規模 (函館市医師会病院)	対話体験（事例報告）	医療・介護関係者	初級～上級	函館市医師会病院と共催	100名程度	111名	6月27日（木）（終了） 11月7日（木）予定
④ 研修会等コーディネート 各関係団体窓口一覧の内容変更の有無を確認	—	—	—	—	/	—	/	8月16日（金） 更新済み
<b>(2) 連携強化</b>								
②看取り&連携強化 ・第9回函館市医療・介護連携多職種研修会 「『地域でつなげようACPの輪』～この地域でのACP連携を目指して～」	大規模 (国際ホテル)	対話体験型 (シンポジウム・GW)	医療・介護関係者	中級～上級	ほ・なセンターと共催	300名程度		10月19日（土）予定
③入院支援 (ア) 「入院支援連携強化研修会（ガイド編）」（退院支援分科会主催） 「関わっているその人のイメージ、スレているかも？」 ～病院・在宅・施設間のスレないイメージの情報共有とは～」	小規模 (函館市医師会病院)	対話体験型 (GW)	医療・介護関係者	中級～上級	主催	40名程度		11月15日（金）予定
④急変時対応（急変時対応分科会実務者会議主催） 「令和6年函館市医療・介護連携『急変時対応研修会』」	中規模 (函館競輪場)	対話体験型 (シンポジウム・GW)	医療・介護関係者	中級～上級	ほ・なセンターと共催	100名程度		R7年2月予定
<b>(3) 多職種連携の専門性の向上</b>								
東央部第2圏域ケアマネ懇談会 「地域みんなでご本人の思いをつなぐ」～ACPツールもしもノートはこたて人生会議説明書～」	小規模 (包括支援センターたかおか)	講師：センター職員	介護関係者	設定なし	出張講座	20名程度	13名	7月17日（水）（終了）
<b>(4) 人材育成</b>								
センター主催研修会への見学参加 ※各医療・介護系の学校への案内	随時	見学・座学講義	医療・介護学生  (教員)	未経験者		数名		随時

※ 新型コロナウイルスの状況等により、研修会の中止および開催時期、方法等が変更となる場合があります。